

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

応用/OCR

SC

授業科目名	性格心理学（パーソナリティの理解）	科目コード	配当年次	単位
担当教員	池田 るり子	EB40	3・4	4

科目の概要

人を取り巻く家族・性別・人間関係・文化という環境と、それらが性格形成に与える影響とは、密接な関係をもつ。また、それぞれの影響力の違いにより性格が異なってくるので、同じ性格の人間は皆無である。なぜ、このように同じ人間でも外部影響力によって受け止め方が微妙に異なり、性格が異なっていくのか。また、内面的にも性格形成に影響を与えるものはあるのだろうか。
 本科目では、性格心理学が取り上げている問題として、性格の諸理論、類型論、特性論、発達などについての学習を行う。

科目の到達目標

- ① パーソナリティの基本的な知識を理解し、自分の言葉で説明できる。
- ② パーソナリティが形成される要因とメカニズム、パーソナリティと適応行動との関係について理解し、身近な現象に適用できる。

テキスト 『性格心理学への招待』 詫摩 武俊 他, サイエンス社, 2003年

テキストの読み方

- ① パーソナリティ心理学の主題および方法論について理解し、基礎知識を身につける。
- ② パーソナリティ心理学の基本的な知識を表面的に理解するだけでなく、日常の経験とのつながりの中で理解し、それぞれの概念について身近な例を出して説明できるようにする。
- ③ 日々遭遇するさまざまな人間行動や人間と社会との関わりの中で生じる現象について、パーソナリティ心理学の概念や考え方をを用いて解説できるようにする。

単位修得の方法

- ① リポート課題（基本・応用）を提出し、それぞれ60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、4単位を修得できる。または、
- ② 基本リポートを提出し、60点以上であれば合格となり、スクーリングを受講できる。スクーリングに合格すると、評価が確定し、4単位を修得できる。この場合、応用リポートの提出は不要。